

令和4年度第2回京都大学防災研究所自然災害研究協議会議事録（案）

日 時：令和4年9月26日（月）17時30分～18時00分

場 所：ZoomによるWEB会議

出席者：1号委員 大湊、澤田、奥村【議長】

2号委員 松本、内村、野田、照本、鈴木、Netra、塚原（3号委員兼）

3号委員 飯高、松四、五十嵐、梶川、角、塚原

4号委員 橋本、宮本

5号委員 飯塚

6号委員 柴山、畑山、廣井

オブザーバ 中北、松島、吉田、井上、三浦

陪 席 河津、森下、織田、中野

（敬称略、委員名簿順）

配付資料：

資料1-1 京都大学防災研究所自然災害研究協議会委員名簿

資料1-2 第2回自然災害研究協議会 出席者名簿

資料2 令和4年度第1回京都大学防災研究所自然災害研究協議会議事録（案）

資料3 本部・各地区部会の活動報告（中間）

3-1 本部、3-2 北海道地区、3-3 東北地区、3-4 関東地区、

3-5 中部地区、3-6 近畿地区、3-7 中国地区、3-8 四国地区、

3-9 西部地区

資料3-1-1 第59回自然災害科学総合シンポジウム プログラム

資料3-1-2 科研費の計画概要

資料3-1-3 データベース SAIGAI 改革に向けた取り組みの進捗報告

配付冊子等：

規程、申合せ

議事に先立ち、中北 京都大学防災研究所長および吉田 文部科学省研究開発局地震・防災研究課防災科学技術推進室長からの挨拶がなされた。

議 事：

1. 令和4年度 第1回協議会議事録（案）の確認（資料2）

奥村議長より、資料に基づき説明があり、原案とおりの了承された。

2. 令和4年度 本部・各地区部会の活動報告等（資料3）

資料に基づき、本部並びに各地区部会より令和4年度の活動報告などについて説明がなされ、了承された。なお、東北地区は前田委員の代理として6号委員の柴山委員より説明がなされた。

（説明要旨は以下のとおり）

○本 部：第59回自然災害科学総合シンポジウムの開催（2022年9月26日、ハイブリッド開催、Zoom及び京都大学防災研究所連携研究棟大セミナー室）、河川災害に関するシンポジウムの開催（2023年2月頃 場所未定）、防犯防災総合展2022の後援（2022年6月9-10日 インテック大阪（大阪市））、科研費（特別研究促進費）・突発災害調査の申請・実施、突発災害（初動調査、継続的調査等）調査研究サポート、データベースSAIGAIの整理、国際展開調査（世界防災研究所連合（Global Alliance of Disaster Research Institute（GADRI）、2023年3月15-17日開催予定）、人材データベース（メーリングリスト）について説明がなされた。

○北海道地区：第1回幹事会（8月22日開催）・資料センター報告（Vol.35 2022.3.31発行、4月配布）、第2回幹事会（12月頃）、地区総会（2月頃）、地区フォーラム、資料センター報告（Vol.36、3月発行）、北海道地区自然災害関係研究者センターHPの管理運営（随時）

○東北地区：東北地区自然災害資料センターの管理運営、ウェブページの管理運営（東北地域災害科学研究 第58巻掲載）、メーリングリスト（東北地区部会員名簿）の管理運営、東北地域災害科学研究集会および東北地区部会総会の開催（幹事校：弘前大学 令和4年12月26-27日、対面開催）、研究論文集「東北地域災害科学研究」第59巻の発行（2023年3月末を予定）、日本安全教育学会第23回宮城大会の後援。

○関東地区：市民オープンフォーラム（令和4年11月5日開催「埼玉大学連続市民講座 危機の時代Ⅱ—しなやかな社会を目指して」の6回分として実施 於：埼玉大学）の開催

○中部地区：げんさい楽座のスピンアウト企画の開催（岐阜大学地域減災研究センター）、減災連携シンポジウムの開催（第10回減災連携研究センターシンポジウム 令和4年6月24日 名大減災館およびオンライン）、防災シンポジウムの開催（豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンター 2023年1月7日、於：穂の国とよはし芸術劇場プラット）。減災館特別企画展の開催による資料印刷費を予算計上。

\* 前回報告書から更新した内容の報告。

○近畿地区：近畿地区部会幹事会（8月22日：オンライン開催）、研究者データベースの更新、防災関連研究集会の共催、近畿地区部会メンバーの増強、地区部会のホームページの内容更新

○中国地区：部会ホームページの管理・充実、部会員への情報提供等、『自然災害研究協議会中国地区部会 研究論文集（第9号）』発行。中国地区部会研究発表会（2022年12月17日（土）オンライン開催）、中国地方（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）在住研究者等との研究活動の連携、山口大学地域防災・減災センターおよびグローバル環境・防災学研究会と連携して諸活動を展開。

\* ホームページの充実は、現在準備中で今後拡充予定である旨、質疑で追加報告。

○四国地区：突発災害調査、自然災害フォーラムおよび南海地震四国地域学術シンポジウム合同開催（土木学会四国支部と共催、2022年12月23日 高松市）、地区部会の開催（2022年12月23日 高松市）

○西部地区：地区部会研究発表会の開催（令和5年2月第1週金曜日）、地区部会報第47号の発行及び郵送、メーリングリストの更新及び見直し

### 3. 今後の予定

次回(第3回)協議会は、令和5年3月にオンラインで開催する予定とし、日程調整する。

### 4. その他

五十嵐委員より、協議会地区部会が主催・共催する研究集会・講演会等の行事の開催後には、作成・配布したパンフ・資料・講演集などの成果物（PDF等電子ファイルで準備の場合はファイル）を協議会事務局まで送付することの依頼があった。